



日本医療マネジメント学会 第20回神奈川支部学術集会

演題作成・保存マニュアル

録音を始める前に

作成の際、以下のスライドを冒頭に入れていただくようお願いいたします。

1枚目：演題名

2枚目：利益相反（COI） * 下記のサンプルを参照ください。

3枚目以降：講演内容

* 利益相反（COI） サンプル

開示すべきCOIがない例

● ● ● ● ● ● ● ●
(演題名)

● ● 病院 (施設名)
● ● ● ● (氏名)

本演題の発表に関して
開示すべきCOIはありません。

開示すべきCOIがある例

筆頭演者のCOI開示

昨年1月～12月において本講演に関して開示すべき
COIは以下の通りです。

1. 役員、顧問職	なし
2. 株の保有	なし
3. 特許権使用料	なし
4. 講演料	あり (〇〇製薬)
5. 原稿料	なし
6. 研究費	あり (〇〇製薬)
7. その他	なし

● ● 病院 (施設名)
● ● ● ● (氏名)

機器の準備

- ・ パソコン、マイクのご準備をお願いします。
- ・ マイクの性能テストを行ってください。
- ・ パソコン内蔵のマイクでも録音は可能です。
ただし、周りの雑音や部屋の反響音が入ってしまい、聞き取りづらくなります。
ヘッドセットを使って収録頂い方が音声綺麗に収録できます。
- ・ 録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。
- ・ ページが切り替わる時は音声の録音がされません。
次のページに切り替わるのを確認してから話すようにしてください。



ヘッドセット

作成時の注意事項

ご登録する ファイル形式	①作成した動画データ（音声の付いたPowerPoint映像 MP4形式 推奨バージョン：※Windows 版2016/2019/365 Mac 版2019/365 ※できる限りMicrosoft PowerPointで作成後、MP4形式に変換してご登録ください。 ②動画データにする前の発表データ（PowerPoint） ①②両方お送りください。
サイズ	標準的なサイズ、ワイド画面（16:9）または標準（4:3）で作成してください。 フルHD、1920:1080（16:9ワイドの場合）、1440:1080（4:3サイズの場合） ※4Kには対応していません。それ以外のサイズでは、表示が小さくなる場合があります。スライドサイズはMicrosoft PowerPointの「デザイン」ページ内上部の「ユーザー設定」から「スライドサイズ」をご指定ください。
動画・音声	埋め込み形式で作成してください。
ウイルスチェック	必ず行ってください。
ファイルサイズ	最大2GB以内で作成してください。 ※2GBを超えてしまう場合は運営会社へご相談ください。
ファイル名	指定はありません。 ※作成されたデータが「●●●●.mp4」となっていれば、mp4のデータとなります。動画データは必ずmp4のファイル形式でお送りください。
フォント	Microsoft PowerPoint ファイル（.pptx）形式でご登録の場合フォントはOS標準フォントを使用してください。 【日本語】MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ、游ゴシック、游明朝 【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, CourierNew, Georgia ※OS標準フォントのうち、MacのOsakaフォントについては文字ずれ・文字化けする場合があります。 ※特殊なフォントの場合、標準フォントに置き換わってしまうため、文字ずれ・文字化けする場合があります。
提出方法	2月初旬より、演題ご登録URL、ID、PWをメールにてお送り致します。 ※登録マニュアルも併せてお送り致します 登録機関：2月8日（月）～2月15日（月）12時 2月15日（月）12時以降は登録が出来ませんので、ご了承ください。

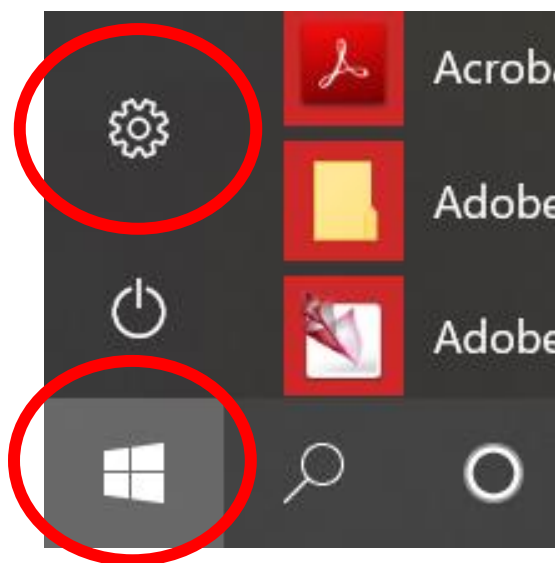
※MP4形式でご登録の際は変換にお時間がかかることがあります。

※Microsoft PowerPoint 以外のソフト（Keynote など）をご利用の場合も、MP4形式に変換してからご登録ください。

※スライドは事務局で確認のうえ、再生などに問題があった場合は作成をし直していただく場合がございます。ご協力をお願い致します。

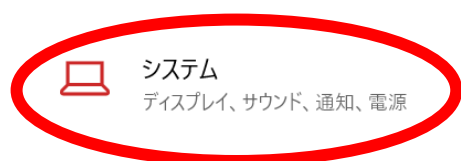
※発表時間を厳守ください。発表時間をオーバーした場合はスライドの再作成をお願いする場合があります。

Windowsのマイクの確認方法



①パソコン画面左下のWindowsマークを押して出てきた⚙マークを押してください。

②出てきた項目の中の「システム」選んでください



デバイス

Bluetooth、プリンター、マウス



電話

Android、iPhone のリ



個人用設定

背景、ロック画面、色



アプリ

アンインストール、既定値、オプションの機能



アカウント

アカウント、メール、同期族



ゲーム

ゲーム バー、キャプチャ、ブロードキャスト、ゲーム モード



簡単操作

ナレーター、拡大鏡、ハイコントラスト



検索

マイ ファイル、アクセス記



プライバシー

場所、カメラ、マイク



更新とセキュリティ

Windows Update、回復、バックアップ

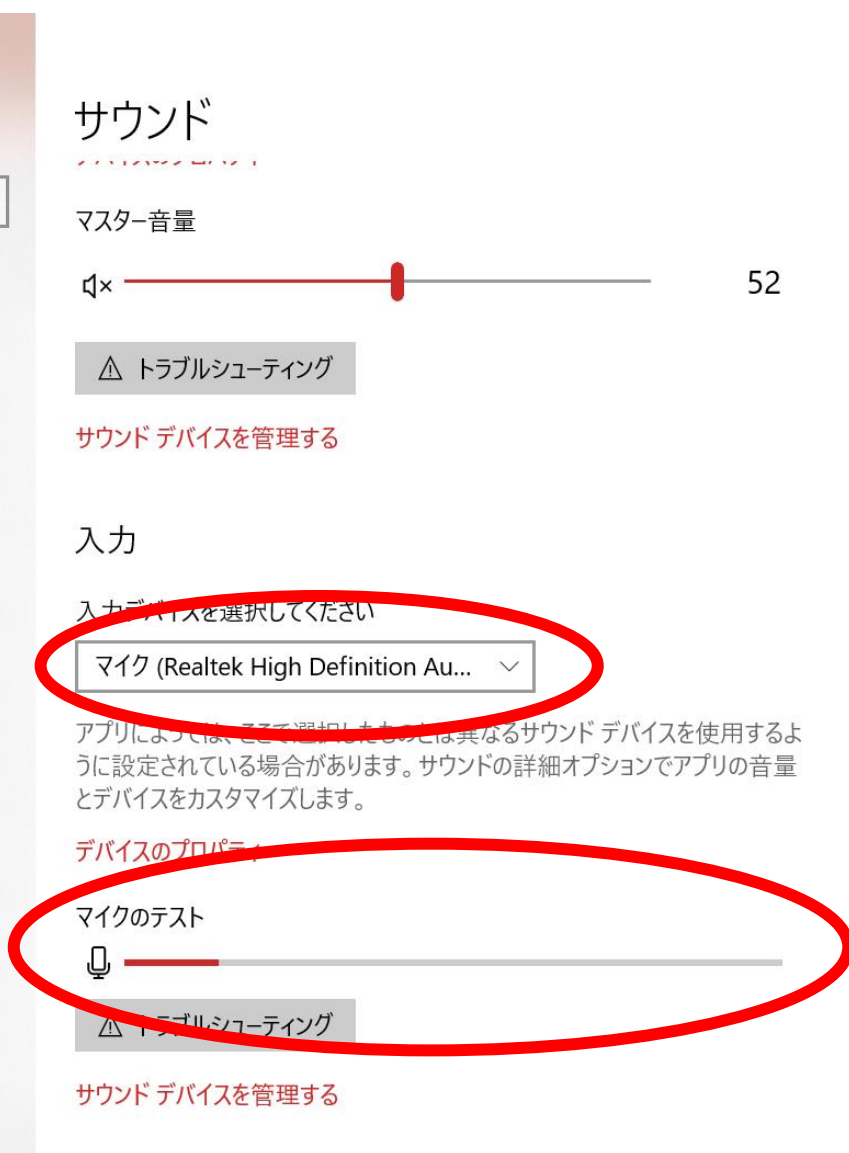
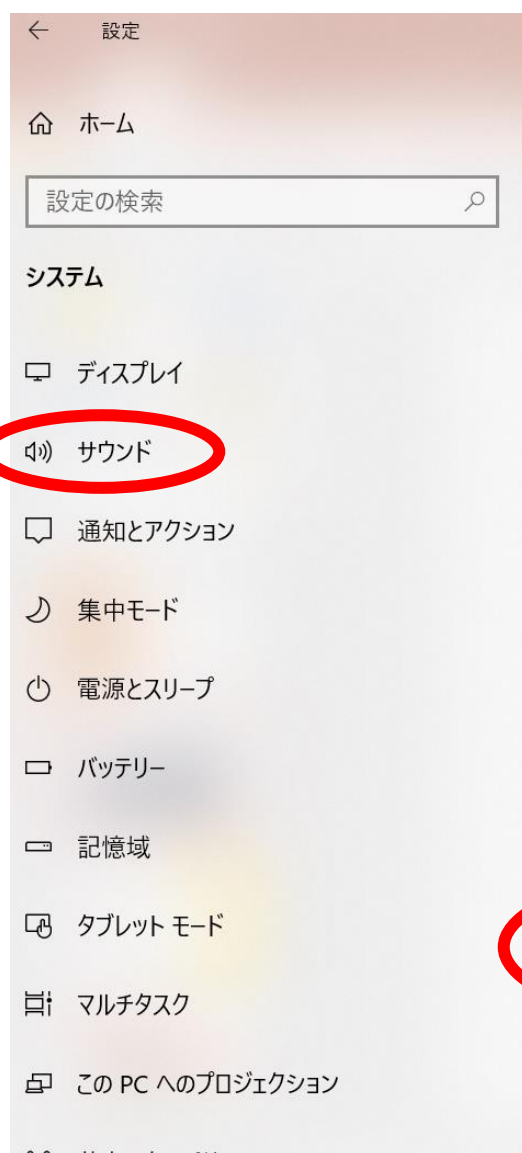
③項目の「サウンド」を選んでください。

「入力デバイスを選択してください」の項目が使用するマイクであることを確認してください。

違っている場合は、▽を押して、使うマイクを選んでください。

使用するマイクを選択したら声を出してみてください。

「マイクのテスト」が声に合わせて動いたら準備完了です。

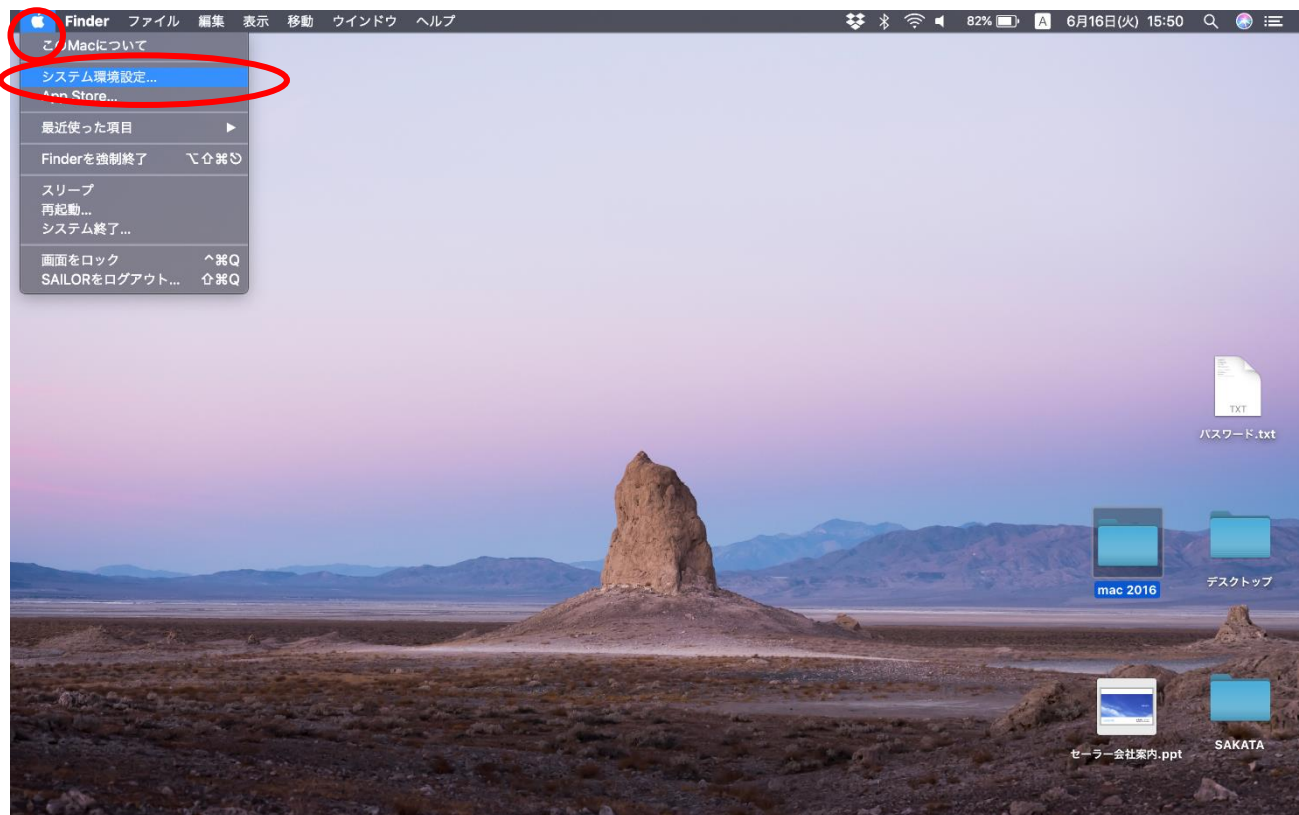


Macのマイク確認方法

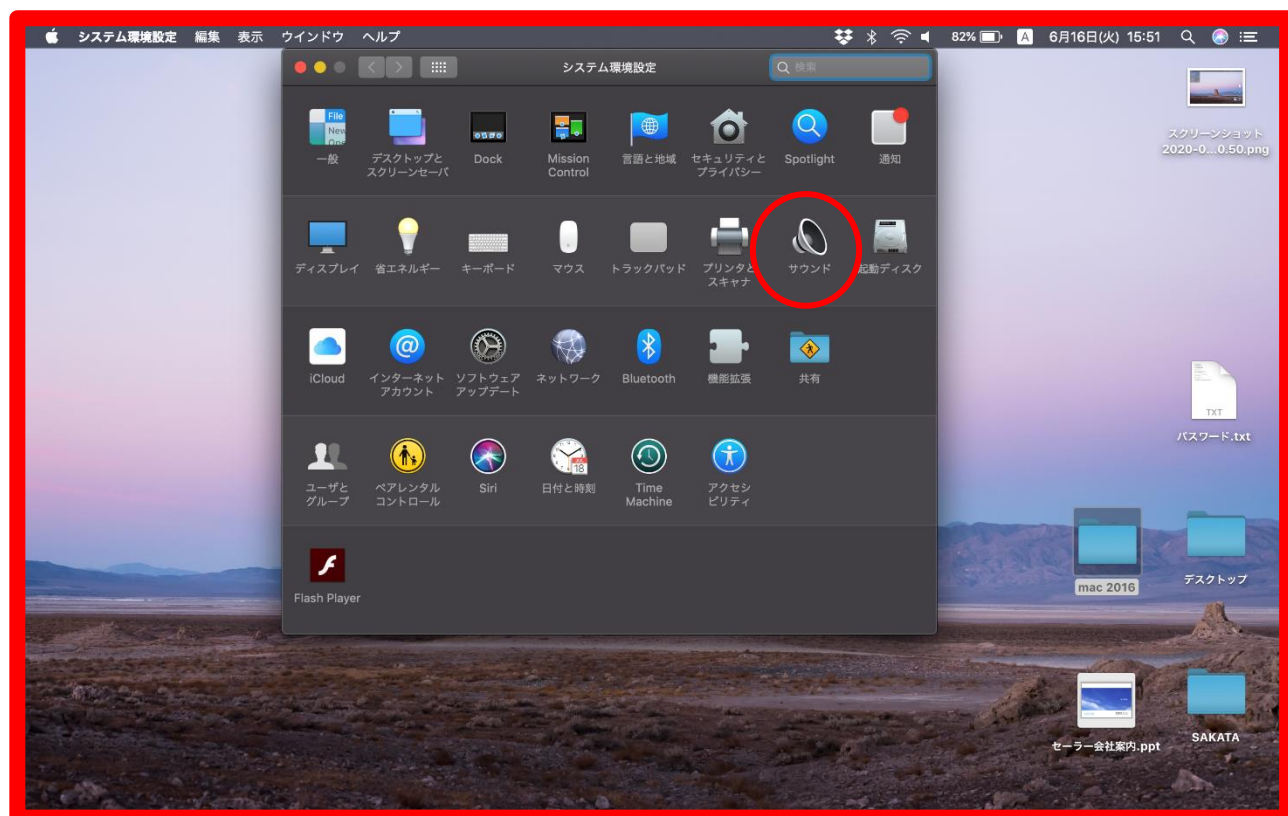
①



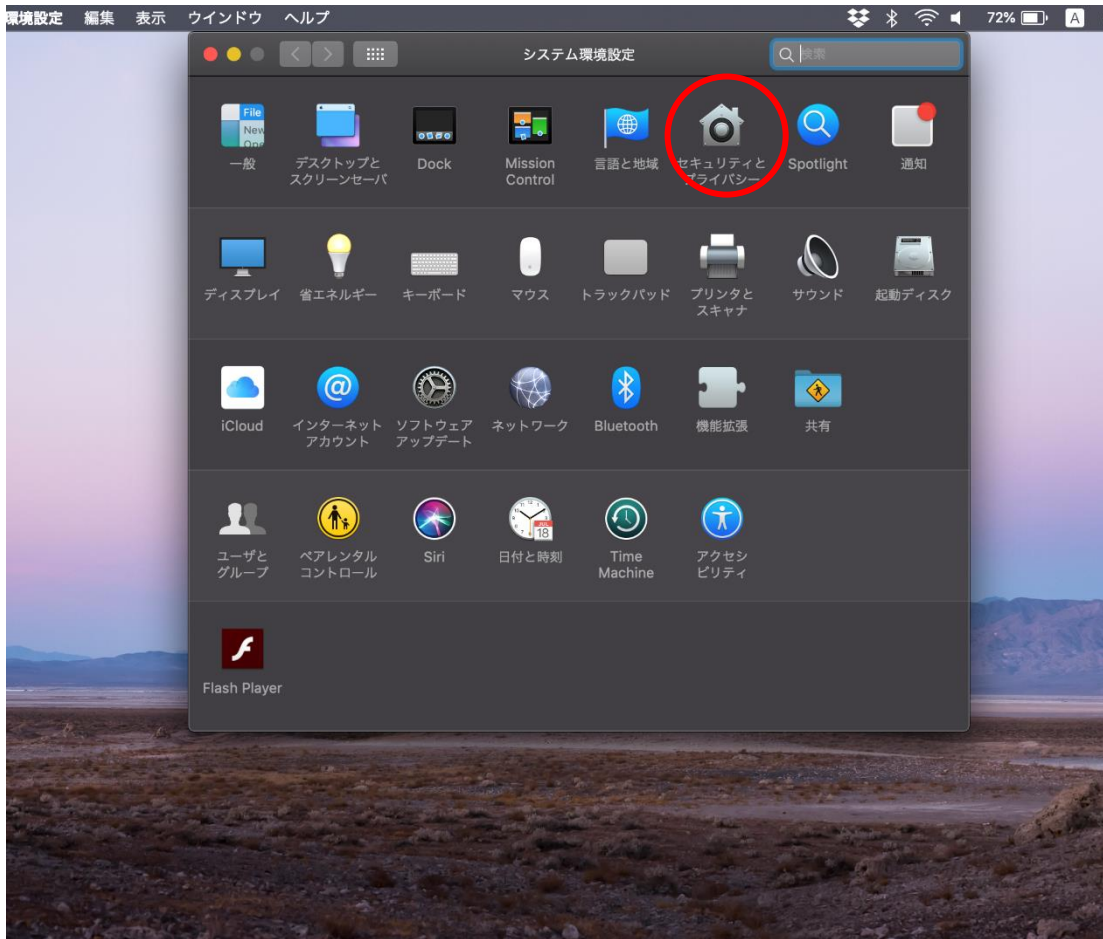
を押して「システム環境設定」を選んでください。



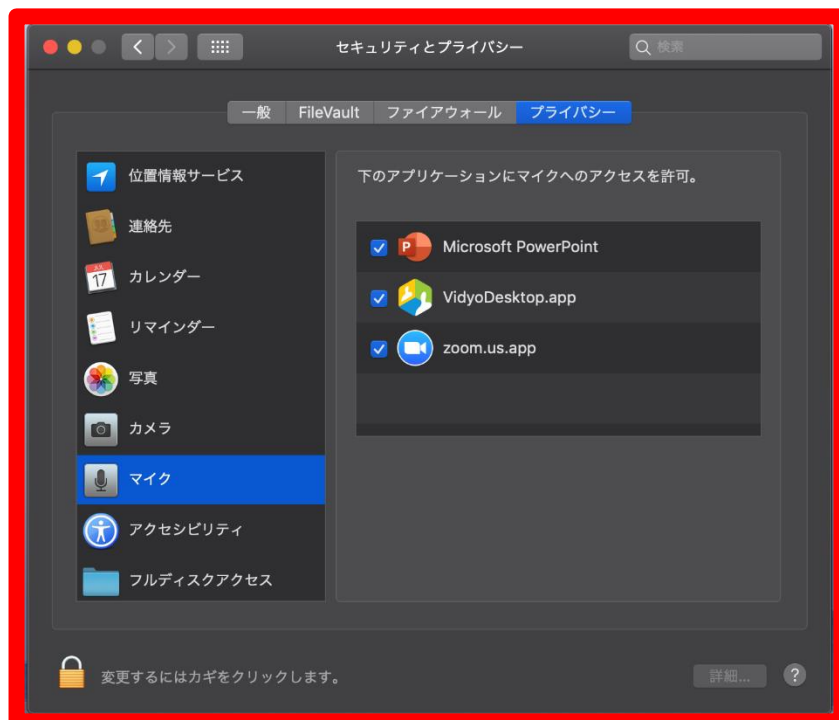
②「サウンド」を選んでください。



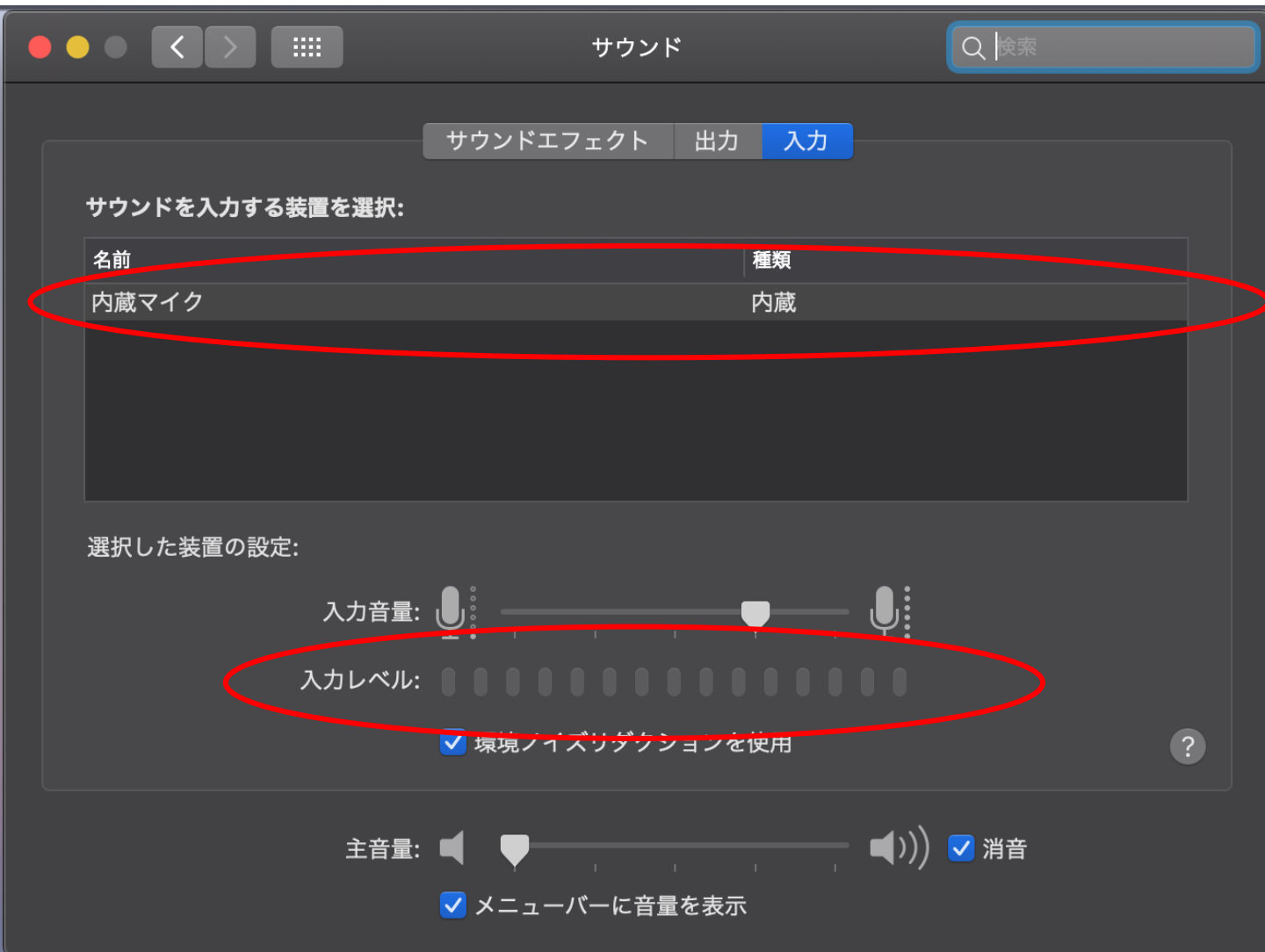
③ 「システムの環境設定」から「セキュリティとプライバシー」を選択します。



④ 「マイク」を選択し「Microsoft Powerpoint」に☑が入っていることを確認します。



⑤「サウンドを入力する装置を選択」に使用するマイクが選ばれているか確認をします。



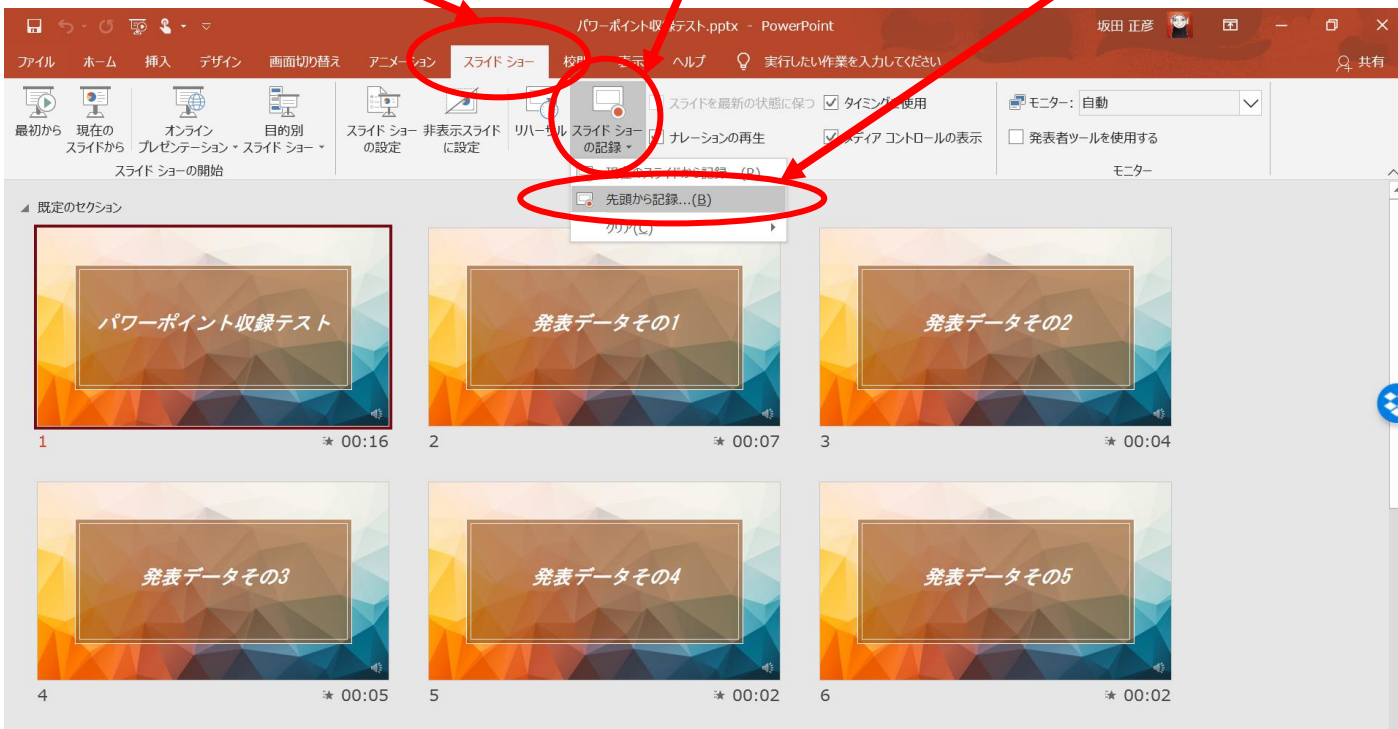
試しに話してみて「入力レベル」に反応があるか確認をしてください。

音声入リスライド 作成方法 PowerPoint 2016

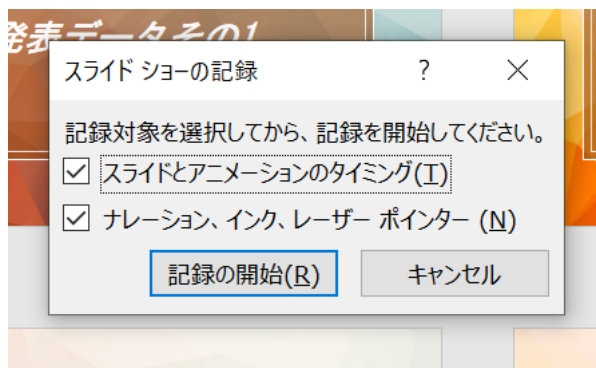
音声記録について

①講演するパワーポイントを開きます。

「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「先頭から記録」



この画面がでます。



②両方に☑を入れて「記録の開始」を押してください。

③発表データの一枚目が表示され左上に「記録中」の表示が出ます。これで、記録の開始となります。



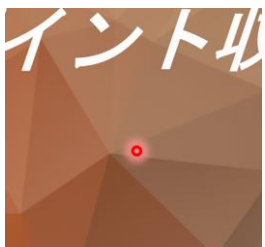
ポインターを使用したい場合



ポインターを使用したい場合は画面左下の



を押して「レーザーポインター」を選び使用したい色を選んでください。

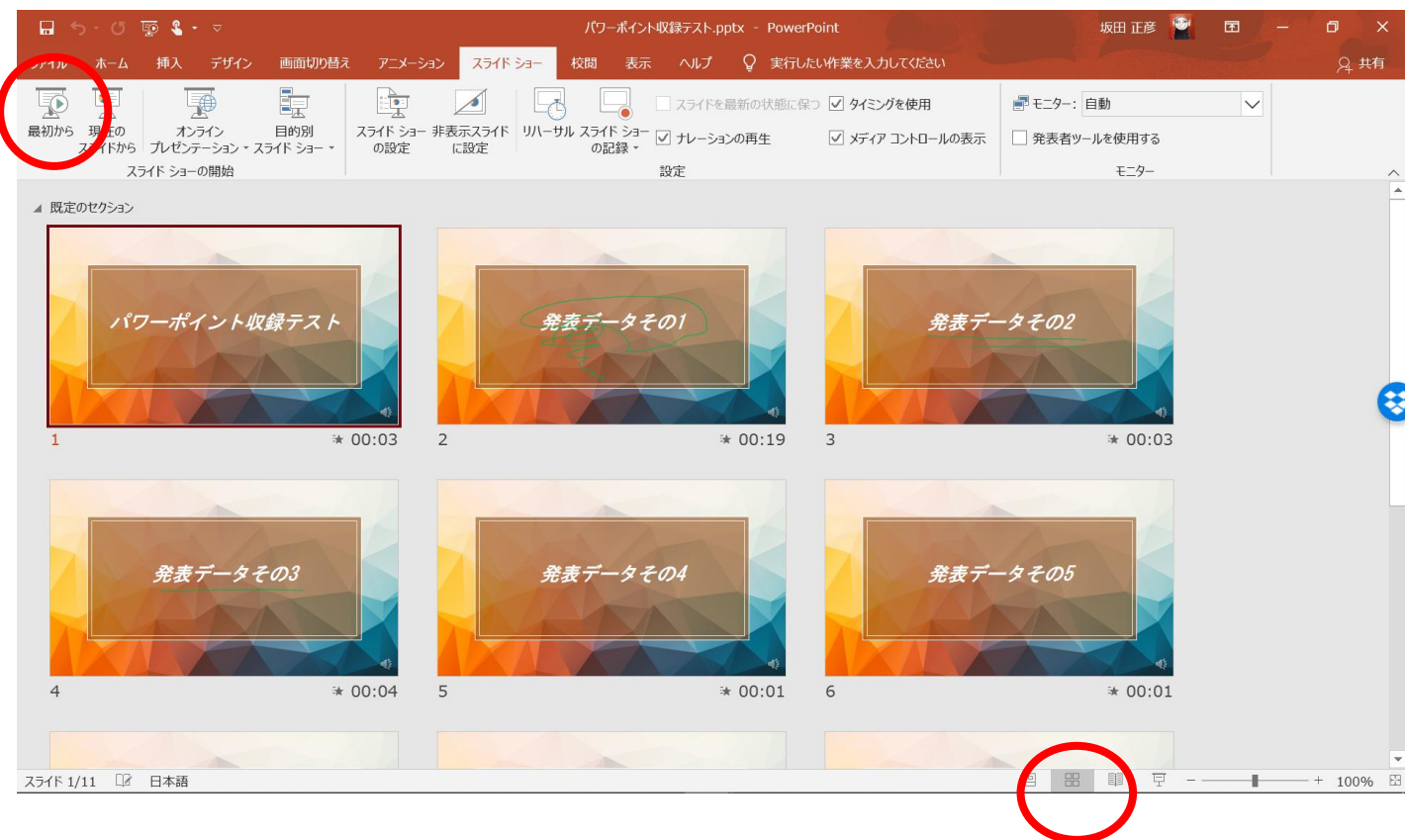


このように画面上でポインターが使えるようになります。

※ポインター使用時は、マウスをクリックしてもスライドは進みません。「記録中」表示の→を押すか、キーボードの矢印で進めてください。

※収録が終了しましたら左上「記録中」の「×」を押してください。

データの確認について



スライドを一覧表示にして各スライドに時間が入っているのを確認してください。
確認できましたら、「最初から」再生をして録画内容の確認をしてください。

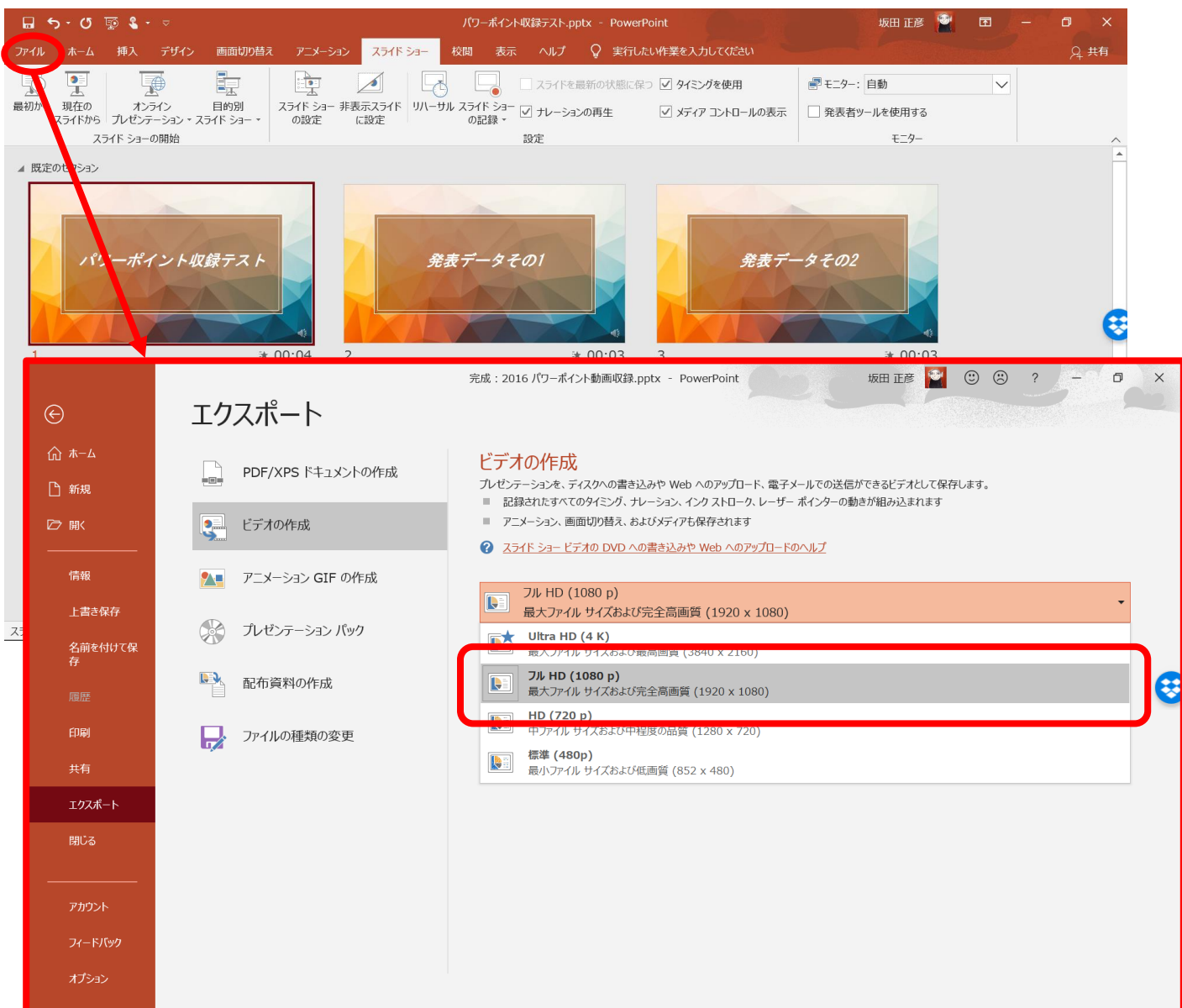
ファイルの保存について

確認をして問題が無ければファイルの保存をしてください。

①「ファイル」を選んでください。

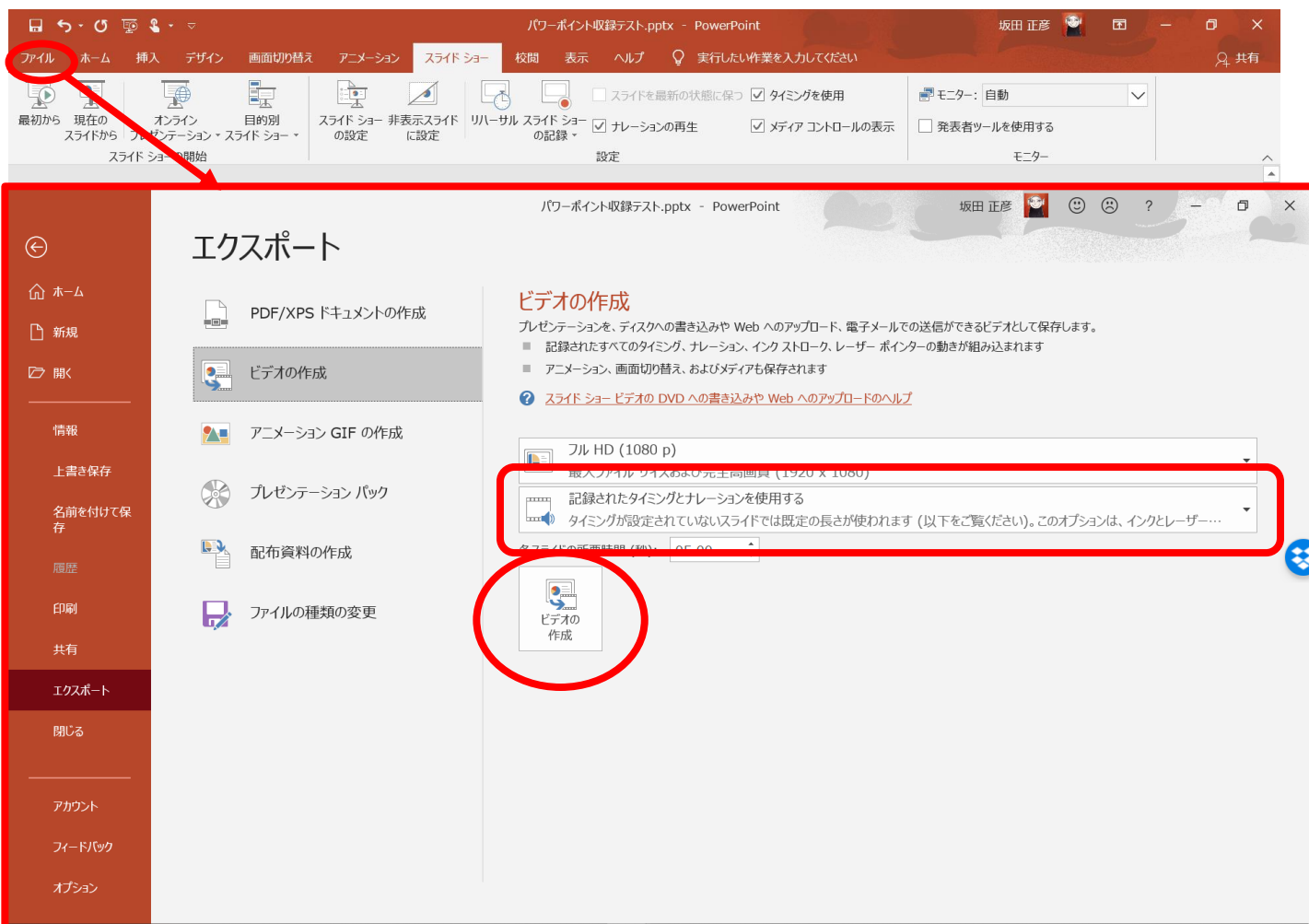
②「エクスポート」→「ビデオの作成」→「フルHD」となっている部分の右側にある「▼」をクリックすると、動画の出力解像度が選択できます。

③「フルHD」を選んでください。

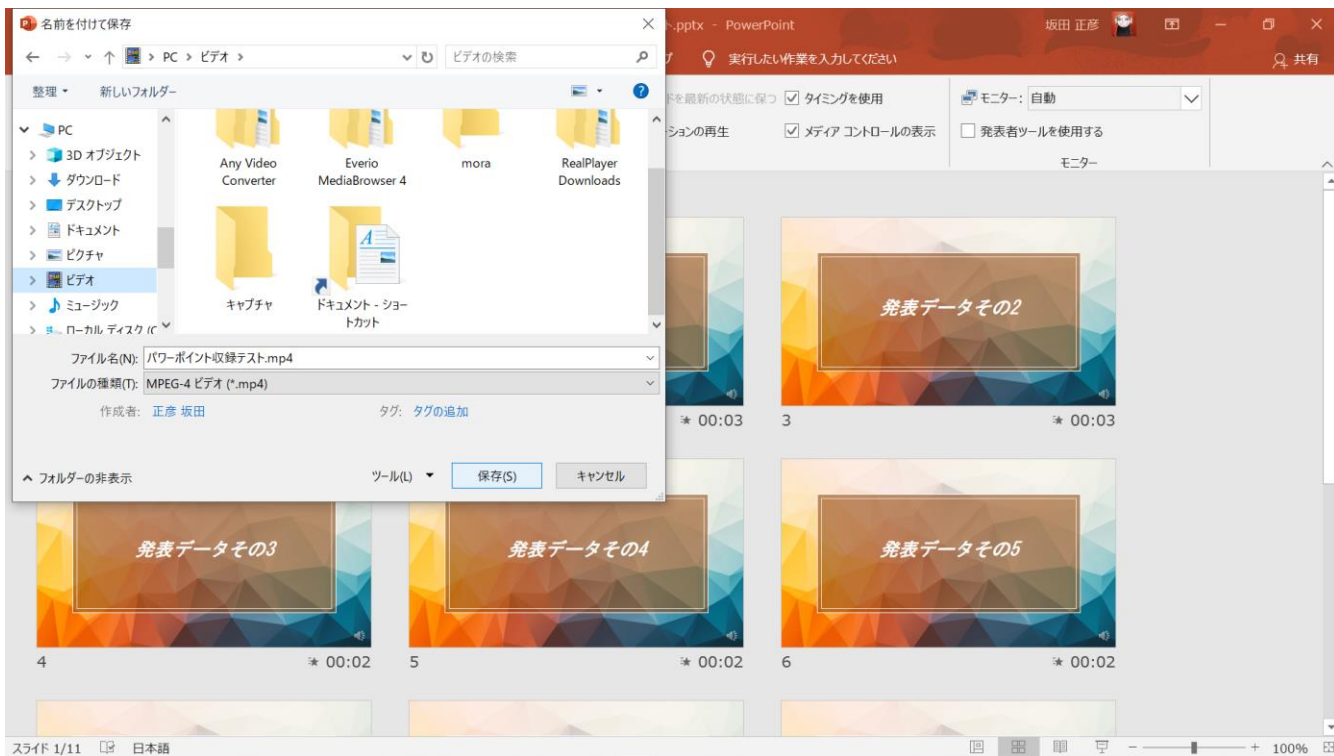


④「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選んでください。

⑤「ビデオの作成」を押してください。



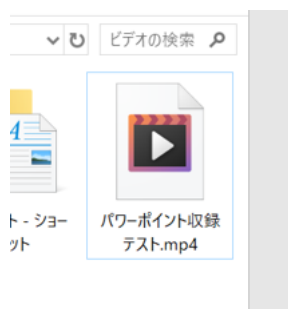
⑥保存先を指定して「ファイルの種類」を選び「保存」を押してください。



⑦下部ツールバーにて作成状況が表示されます。



⑧作成が終了し、保存先にこのようなフォルダができたなら完成です。

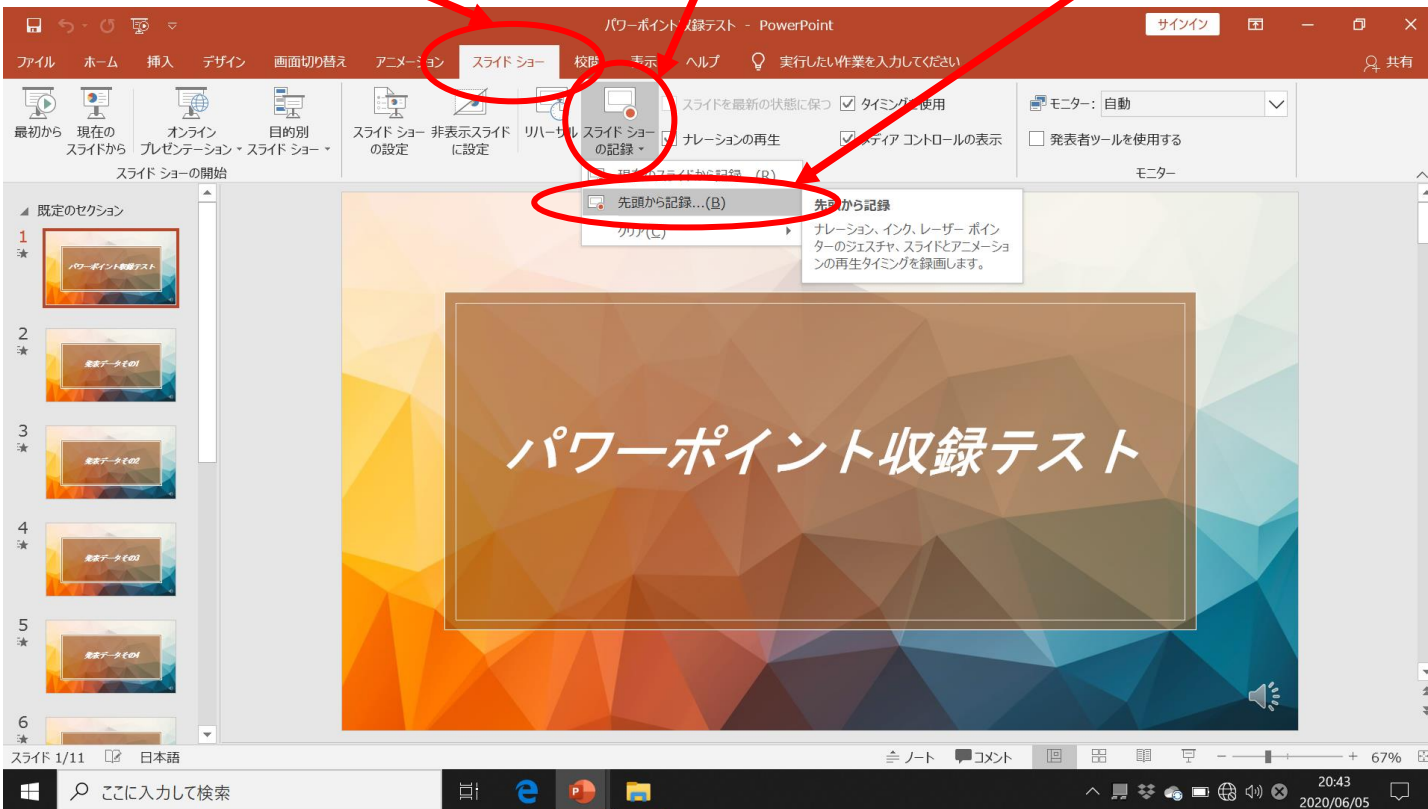


音声入りスライド
作成方法
PowerPoint 2019
Office 365

音声記録について

①講演するパワーポイントを開きます。

「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「先頭から記録」



②この画面がです。

左上の「記録」を押してください。
これで、記録の開始となります。



カメラはクリックをしてOFFにしてください

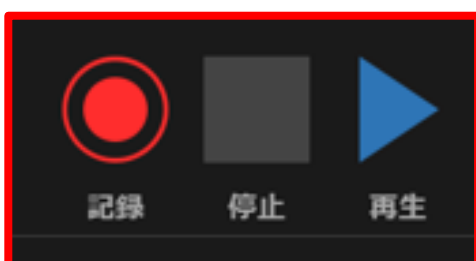
次のアニメーション/次のページに進むときは、
こちらをクリックしてください



記録中、ペンツール/色/消しゴムを使用して、
スライド内に記入/ハイライトをする事ができます



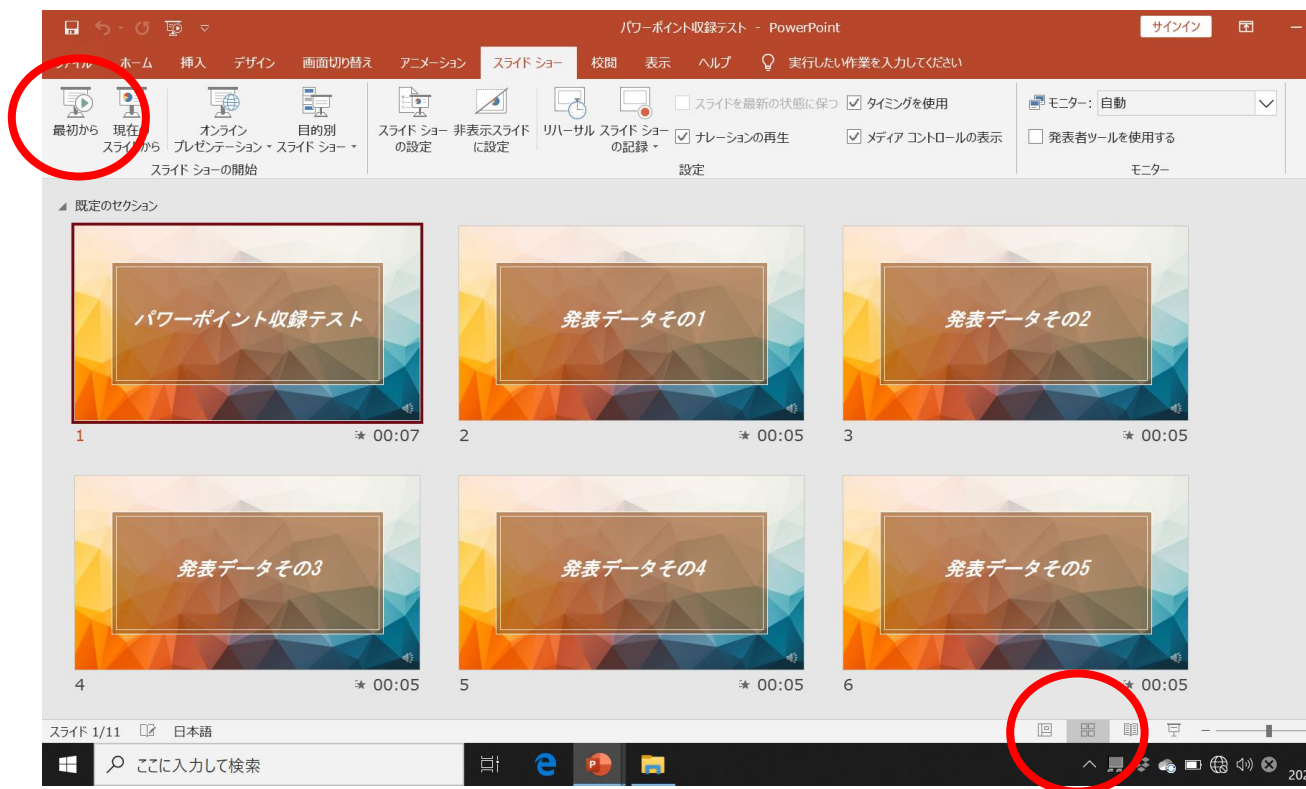
「停止」をクリックすると記録が止まります



データの確認について

スライドを一覧表示にして各スライドに時間が入っているのを確認してください。

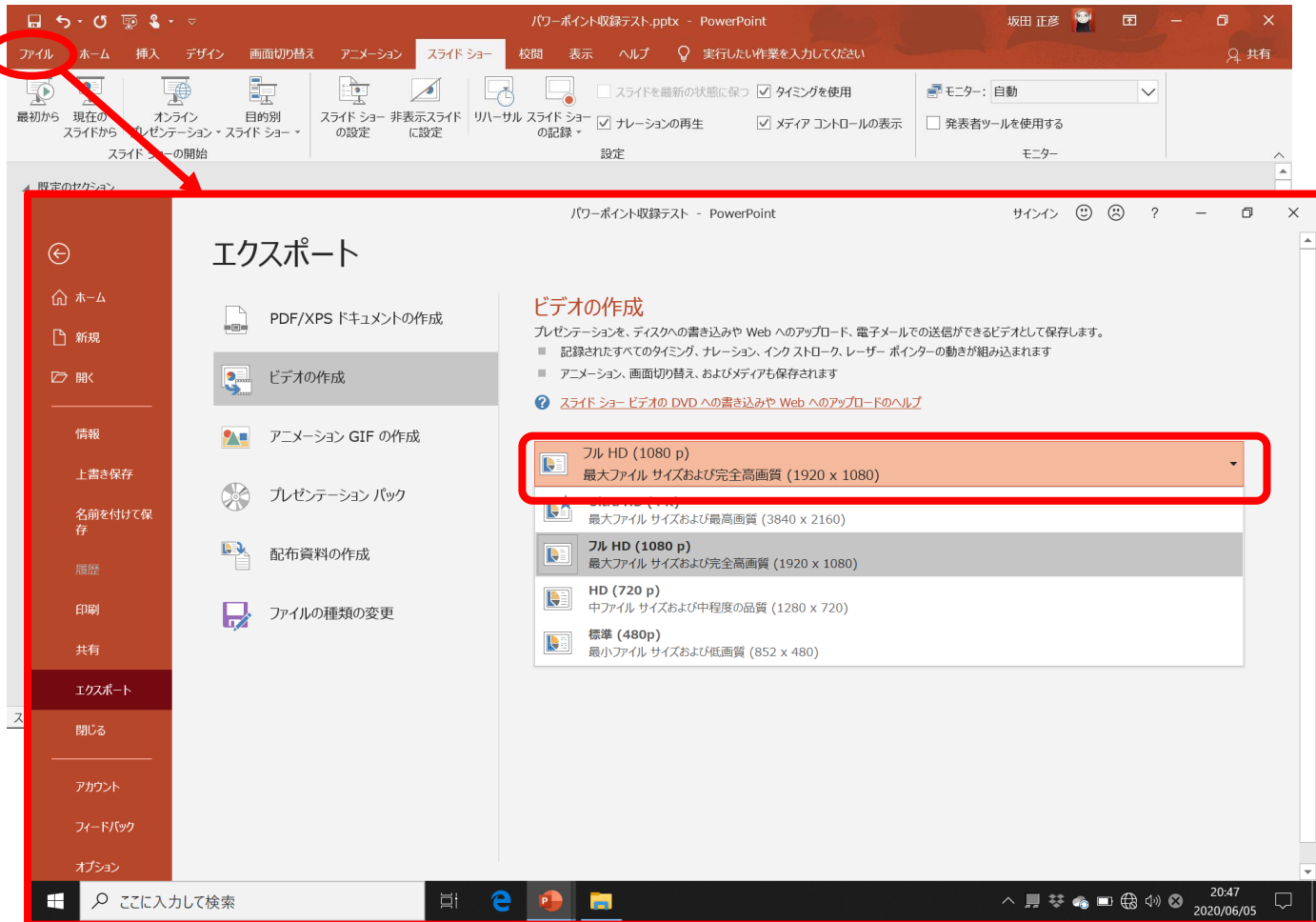
確認できましたら、「最初から」再生をして録画内容の確認をしてください。



ファイルの保存について

確認をして問題が無ければファイルの保存をしてください。

①「ファイル」を選んでください。

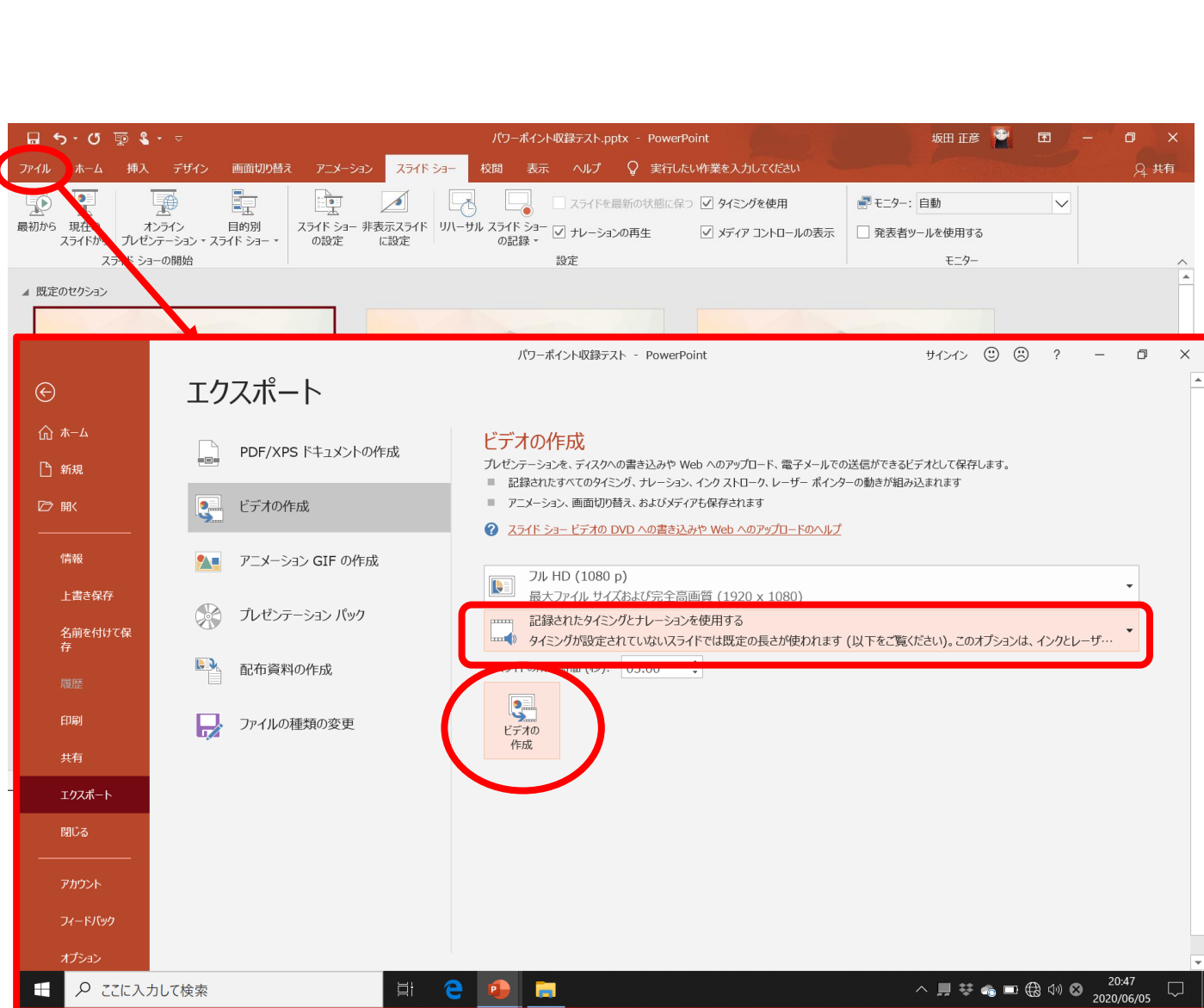


②「エクスポート」→「ビデオの作成」→「フルHD」となっている部分の右側にある「▼」をクリックすると、動画の出力解像度が選択できます。

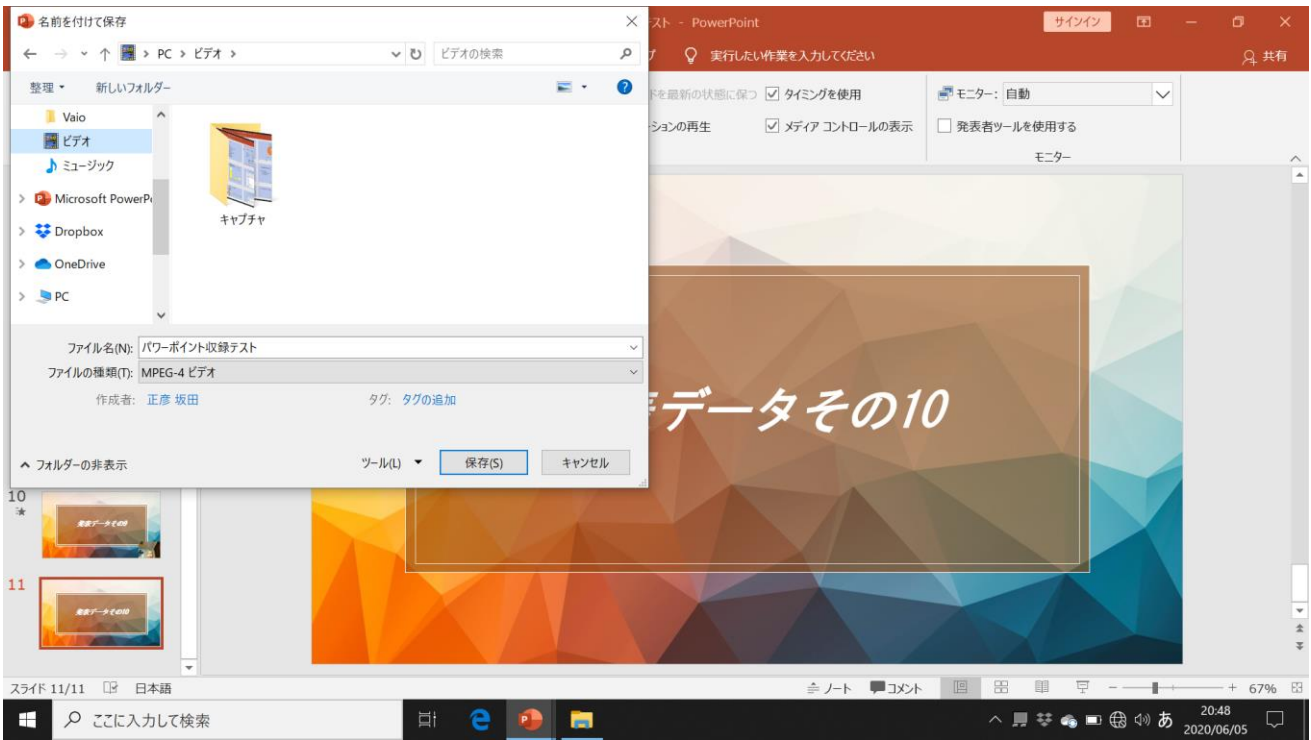
③「フルHD」を選んでください。

④「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選んでください。

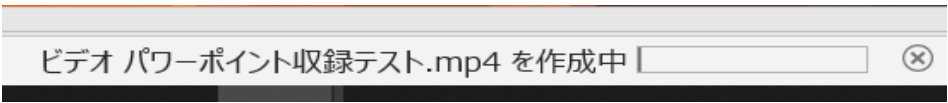
⑤「ビデオの作成」を押してください。



⑥保存先を指定して「ファイルの種類」を選び「保存」を押してください。



⑦下部ツールバーにて作成状況が表示されます。



⑧作成が終了し、保存先にこのようなフォルダができれば完成です。



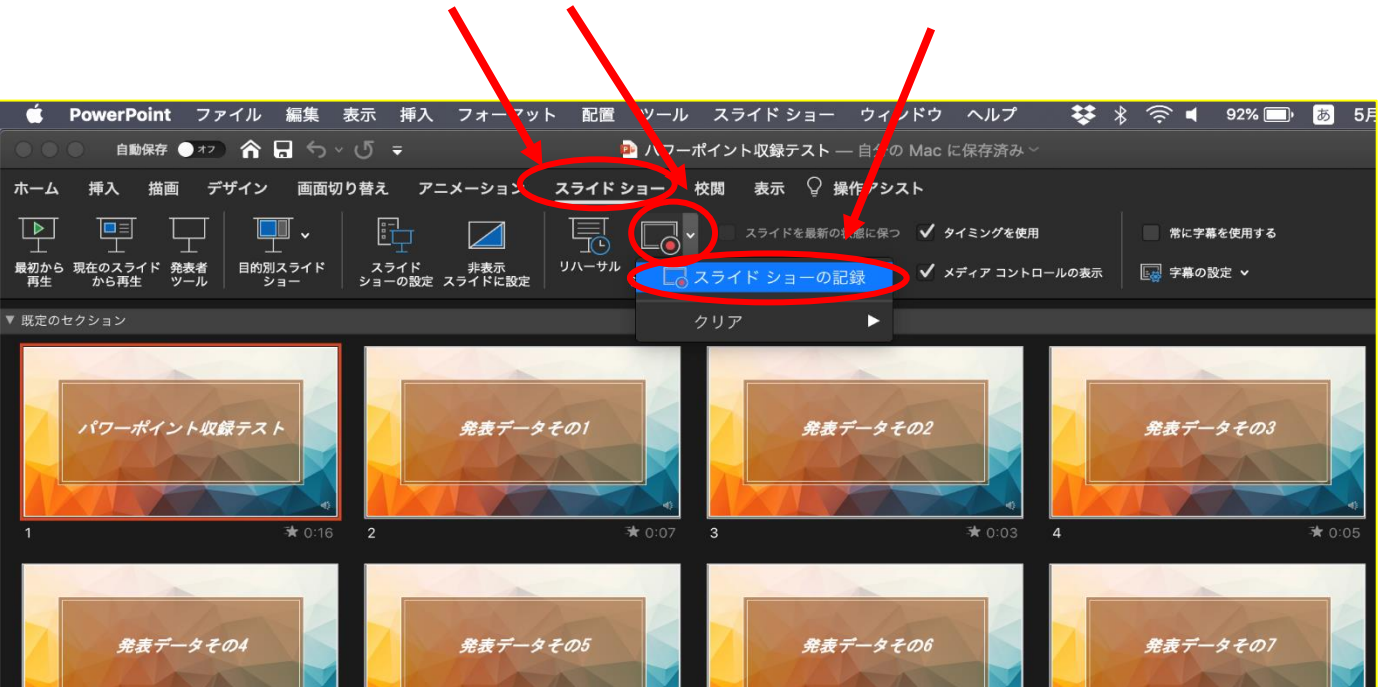
音声入りスライド 作成方法

PowerPoint for Mac
2016/2019/365

音声記録について

①講演するパワーポイントを開きます。

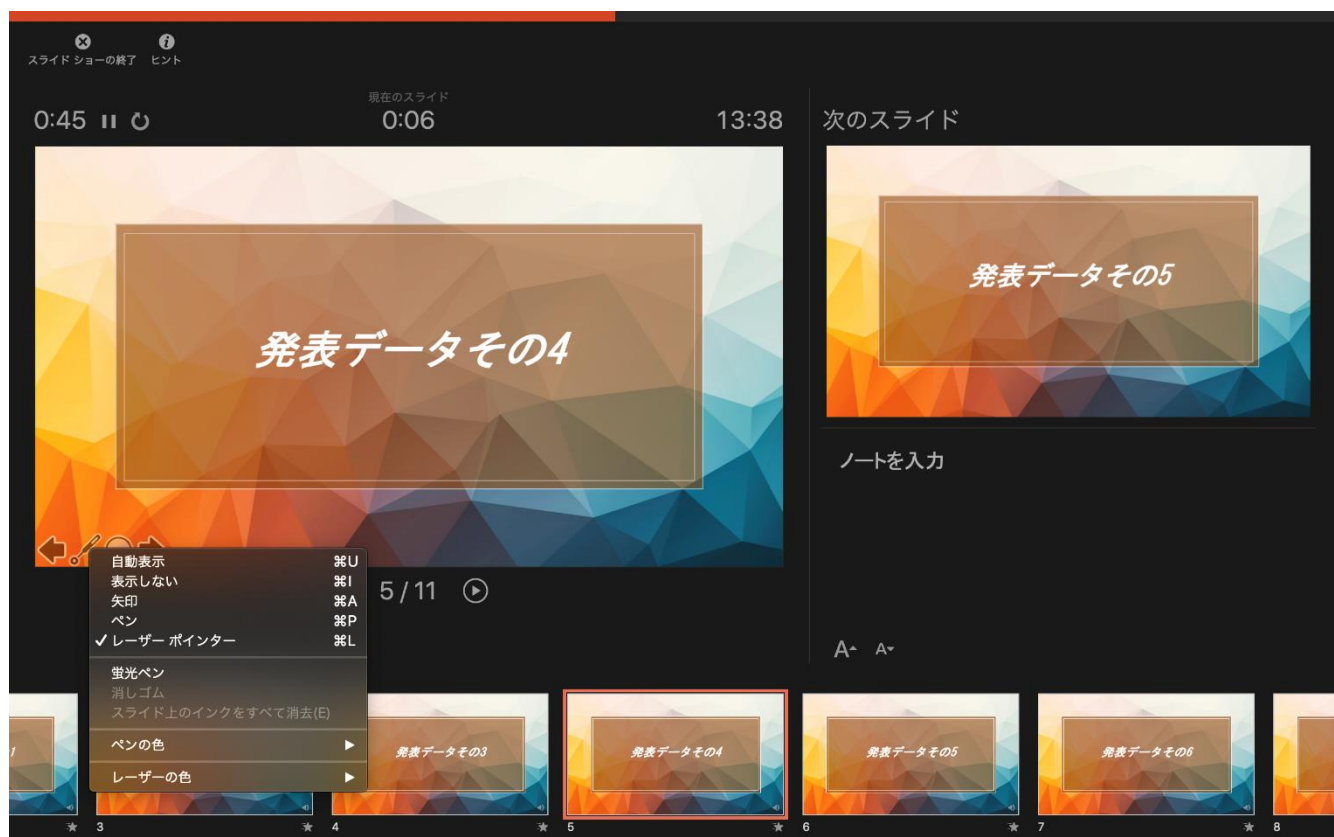
「スライドショー」→「スライドショーの記録」



②この画面になり、録画が始まります。



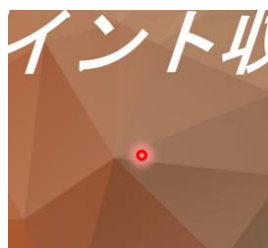
ポインターを使用したい場合



ポインターを使用したい場合は画面左下の



を押して「レーザーポインター」を選び使用したい色を選んでください。



このように画面上でポインターが使えるようになります。

ポインター使用時は、マウスをクリックしてもスライドは進みません。パワーポイント画面下の

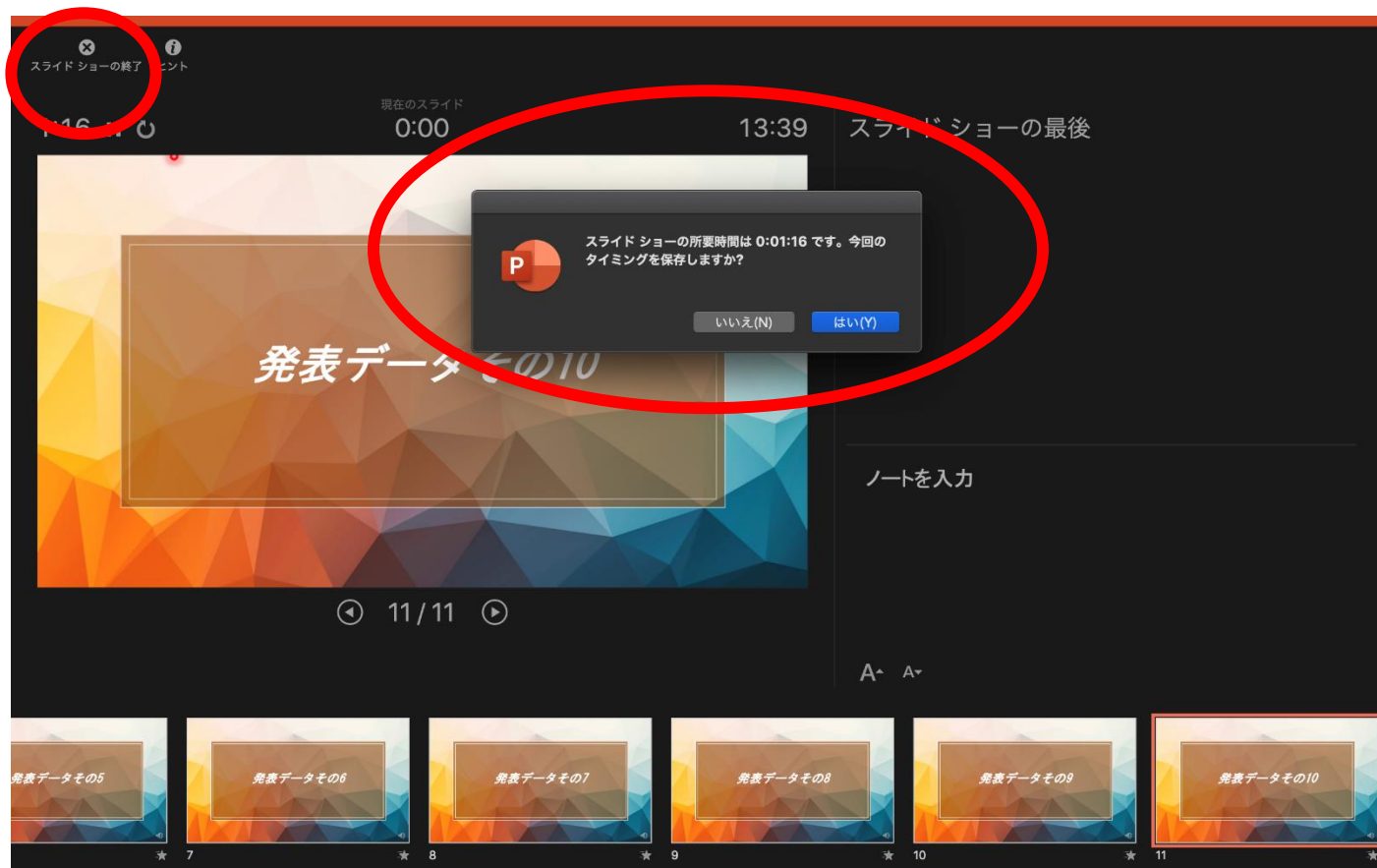


を押すか、

キーボードの矢印で進めてください。

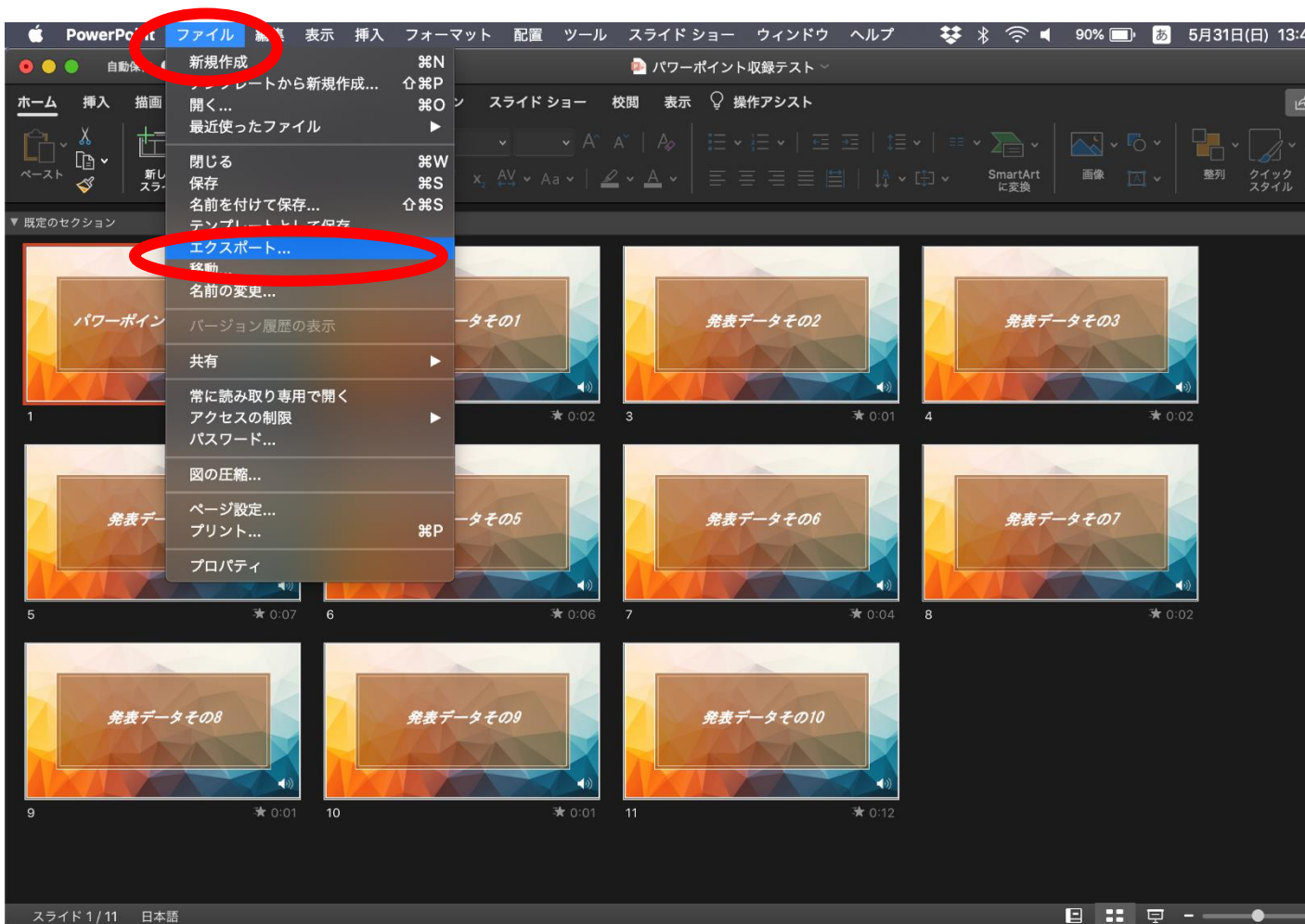
ファイルの保存について

- ①録画が終わりましたら左上の「スライドショーの終了」を押してください。
- ②「タイミングを保存しますか？」と聞かれるので問題無ければ「はい」を押してください。

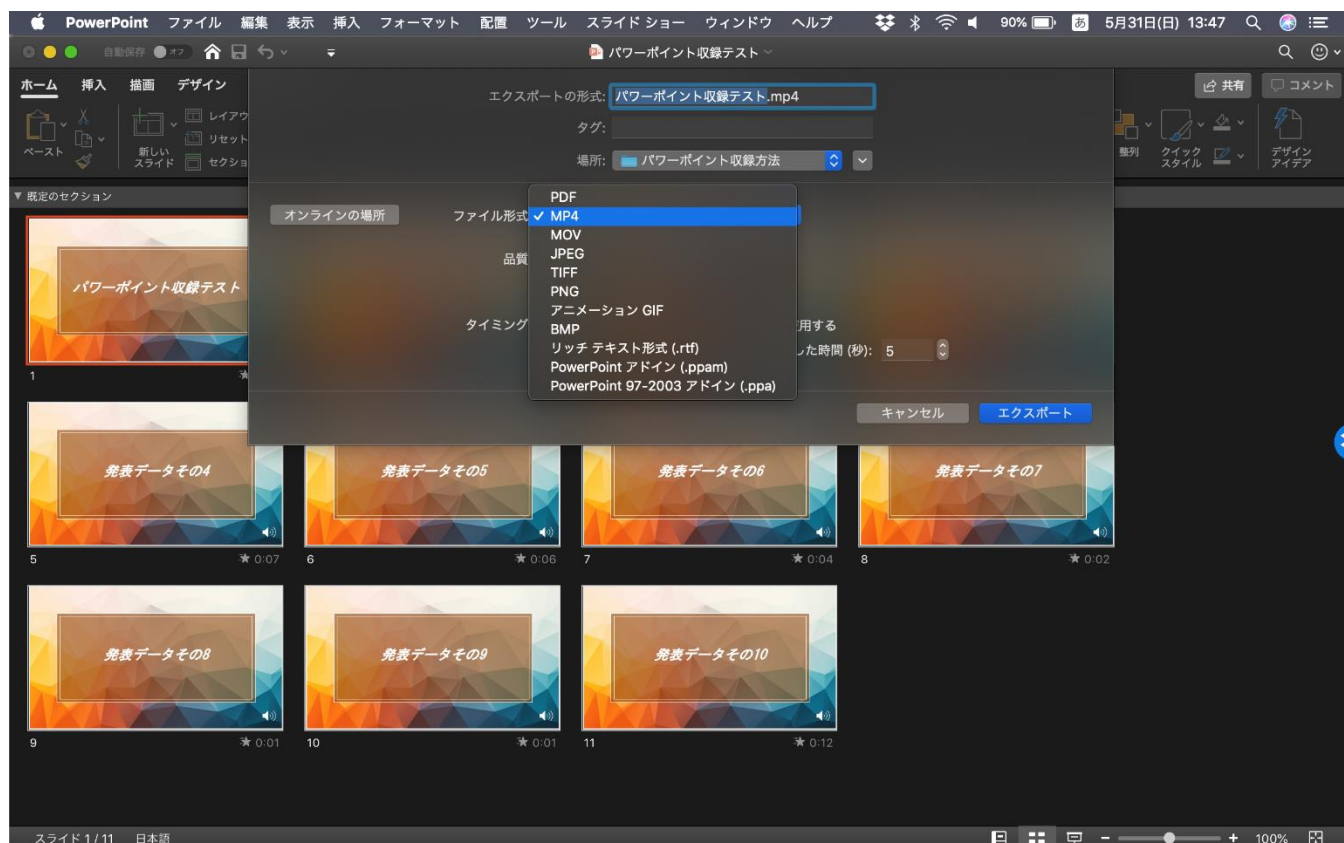


③「ファイル」を選んでください。

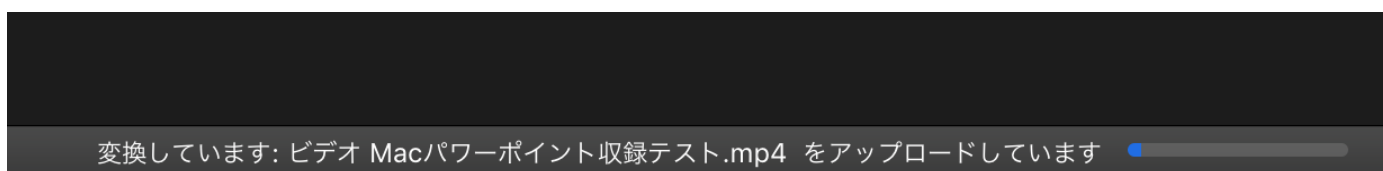
④「エクスポート」を選んでください。



⑤保存先を指定して「ファイル形式」を選び「エクスポート」を押してください。



⑥下部ツールバーにて作成状況が表示されます。



⑦作成が終了し、保存先にこのようなフォルダができたなら完成です。



ナレーションの修正について

ナレーションの修正はスライド毎に可能です。
PowerPoint2013の参考を下記に記載致しますので、
ご参照ください。

- ① ナレーションの修正したいスライドを選択します。
- ② 「**スライドショーの記録**」をクリックします。
- ③ ナレーションを録音します。
- ④ 録音が終了しましたら次のスライドの進まず、「**Enter**」キーを押して終了します。



※一部ナレーションを修正すると、録音の環境の違いによって通して聞くと音量や音質に違いが出てしまい、違和感が感じられます。
できるだけ通しで録音をするか、ヘッドセットを着用して違和感のない環境を作りやすくしておくことをお勧めします。

動画について

- ・動画のハイパーリンク（パワーポイント外のデータを使って動画を再生する）は使えません。動画を使用する場合は、動画データをパワーポイント内に挿入するようにしてください。

注意事項

- ・OSやバージョンの違いにより表現内容が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ご登録いただく前に、作成したデータを通してご確認ください。
- ・パワーポイントのバージョンによっては、画面内でレーザーポインタが使用できないものがあります。ご了承ください。

お問合せ

日本医療マネジメント学会第20回神奈川支部学術集会
運営事務局
株式会社DEPOC（担当：安岡 俊雅）
E-mail：jhm20@s-depoc.jp